

## 「第 60 回安城七夕まつり」の経済効果

平成 26 年 1 月 8 日

～経済波及効果は約 13 億円～

碧海信用金庫

当金庫では、安城市のご協力のもと、「第 60 回安城七夕まつり」の経済効果について分析しました。

### 1. 経済効果

平成 25 年 8 月 2 日（金）～4 日（日）の 3 日間において開催された「第 60 回安城七夕まつり」の経済効果は直接需要約 8 億円、経済波及効果約 13 億円（直接需要の約 1.6 倍）と分析しました。

### 【第60回安城七夕まつりの経済効果試算】

（単位：万円）

項目	内容	直接需要	経済波及効果	
			(生産誘発額)	構成比
飲食代・土産物代等	露天・商店での飲食・買物等	30,257	48,519	36.4%
交通費	鉄道・自動車等の移動等	7,672	12,997	9.7%
宿泊者需要	ホテル宿泊費、交通費、飲食費等	4,717	6,015	4.5%
主催者需要	宣伝・舞台設置・竹飾り等	8,624	14,168	10.6%
商店街七夕飾り付け	竹飾り約1,000本の装飾等	8,000	14,077	10.6%
踊り参加者の衣装代等	ダンスの衣装代等	3,000	5,279	4.0%
安城市民全体の購買特需	市内における飲食料品、浴衣、履物等の購買支出増加額	18,338	32,268	24.2%
合計	—	80,608	133,323	100.0%

### 2. 前回比較

前回測定した「第 54 回安城七夕まつり」の経済波及効果（約 12.6 億円）に比べて、「第 60 回安城七夕まつり」の経済波及効果は約 5.5%増加しました。この要因として、前回調査と比較し天候に恵まれたことにより、駅の乗降者数の増加が見られたことなどが挙げられます。

#### <データの算出方法・出所>

- ・ 試算にあたっては、愛知県統計協会「平成 17 年あいちの産業連関表（110 部門）」（平成 22 年 2 月 26 日公表）を利用しました。
- ・ 駅の乗降客数データについては、JR 東海、名古屋鉄道のご協力を得ました。

以上